



【学習指導要領より】

- 「生きる力」の育成
知徳体のバランス
- 【県教育振興基本計画】
「一人一人の学びが活きる
教育立県“信州”の創造」
1. 知徳体が調和し、社会的に自立した人間の育成
 2. 多様性を認め、共に生きる社会の実現
 3. 社会全体で共に歩み共に学ぶ教育の推進

学校教育目標

自他のよさを認め合い、ともに育つ子ども (やさしく) 徳
進んで学習に取り組み、一生懸命学ぶ子ども (かしこく) 知
命を大切にし、進んで体を鍛える子ども (たくましく) 体

【飯山市】

1. ふるさとに愛着をもつ子どもの育成
2. 新しい時代に生きる確かな学力の育成
3. 学校・地域・保護者が一体となって、より良い教育環境をつくり出す

We're OK.

自分らしさを輝かせる学校
自ら学ぼうとする子ども
人のために役立とうとする子ども

自分っていいな。自分ってまんざらでもない。
人っていいな。力を合わせるって素晴らしい。

自己肯定感の育成

自立

- 自分で考え、行動する
 - 一人で行動し、頑張る
 - 自分の力で乗り越える
- I'm OK.

共生

- 人の気持ちを大切に
 - 友達と協力して活動する
 - 友達のよさを認める
- You're OK.

重点目標

考えよう 自分で! 支え合おう みんなと!

重点1 確かな学力

- ① 自ら学ぼうとする意欲(学習の土台)
- ② 思いや考えを自分の言葉で伝えあう(表現力)
- ③ 学び合いの授業を通して考えを深める
- ④ 知識・技能の習得(基礎・基本)
- ⑤ 活用する力を高める(言語活動)

重点2 思いやる心

- ① 時を守り(ノーチャイム)
- ② 場を清め(全校床磨き)
- ③ 人を敬う(道徳・児童会活動・コミュニティS)
- ④ 規範意識(あいさつ・姿勢づくり)
- ⑤ 校長講話(耳で聴く、目で聴く、心で聴く)

子どもの「今」(学力)

1. 調査(テスト)で全国・県・市の平均を下回ることが多い。
2. 算数が伸び、国語が厳しい。
3. 家庭学習の時間が少ない。
4. 国語、算数、理科はあまり好きではなく、生活に活用できるとも思っていない。
5. 授業は楽しい。56% (市 67%)
6. 問題を解くのは楽しい。56% (市 70%)
7. いろいろな方法で解く。48% (市 72%)

学力向上の対策

- ① 問題解決型の授業にし、「分かる・できる」を実感する授業をめざします。
- ② 保護者による授業評価をします。
- ③ 児童による授業評価をします。
- ④ 「言語活動」を重視します。
- ⑤ 学び合い授業を大切にします。
- ⑥ 可能な限り複数教員が対応します。
- ⑦ 得点力を向上させ、県・全国平均を越えるように努力します。
- ⑧ 放課後スクールを実施します。
- ⑨ 夏季休業中にサマースクールを実施します。

子どもの「明日」

1. 意欲をもって授業に取り組めるようになります。
2. 自分を自信をもって語れるようになります。
3. 調査結果がよい方向になるように努力します。
 - ・授業は楽しい。 75%
 - ・問題を解くのは楽しい。 75%
 - ・いろいろな方法で解く。 70%
 - ・自分により所がある。 80%
 - ・将来の夢や自信をもつ。 90%
 - ・人の役に立ちたいと思う。 90%

子どもの「今」(生活)

1. 家族で食事をとる子が多い。
2. 家の手伝いをよくやっている。
3. 挨拶ができるようになっていく。
4. 人の気持ちが分かる人間になりたいと思う子があまり多くない。
5. 仲間とともに活動する喜びを感じる子が多くない。
6. 自分により所があると思っている子が少ない。67% (国 77%)
7. 将来の夢や自信をもっていない子が多い。78% (国 87%)
8. 人の役に立ちたいと思う子が少ない。82% (国 95%, 市 94%)

温かい心を育てる支援

- ① 児童会の充実をめざします。
 - ・被災地(東北・栄村)を意識した活動をします。
 - ・飯山市、秋津地区等、地域に貢献する活動を行います。
- ② 地域の方々へ感謝の気持ちを表します。
- ③ 学級づくりを大切にします。
 - ・目的に向かって協力する学級活動
 - ・よさ、頑張りを認め合う学級
- ④ 「ふるさと学習」を充実させます。

子どもたちの心に残る
あこがれの先生

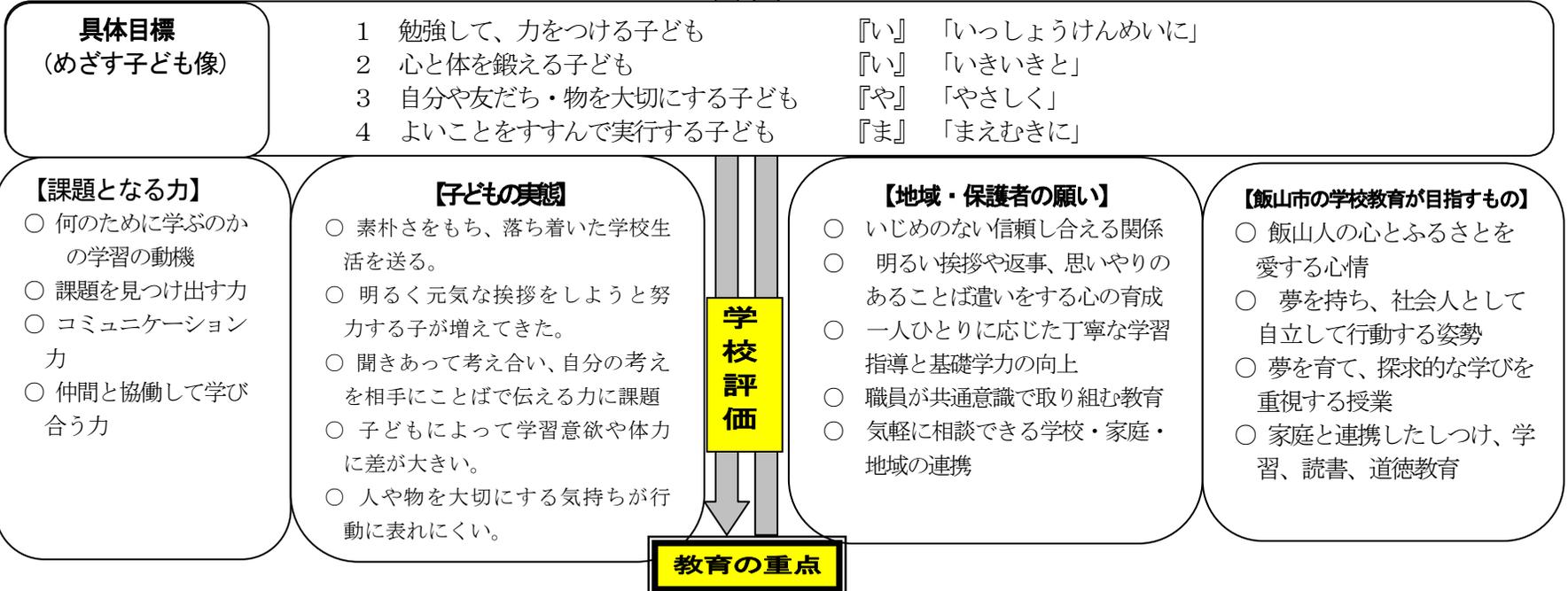
1. 「授業づくり」を最重要課題としてとらえ、授業改善します。
2. すべての子どもに居場所のある学校、学級をめざします。
3. 子どもの「成長の芽」を伸ばそうとする姿を支えます。
4. 子どもの中に飛び込み、よさや持ち味を見つけ、認め励まし、子どもの自信を育てます。
5. 子どもに夢や志をもたせます。
6. 「失敗」は大事な育ちの場ととらえ、挑戦する姿を支えます。

協働

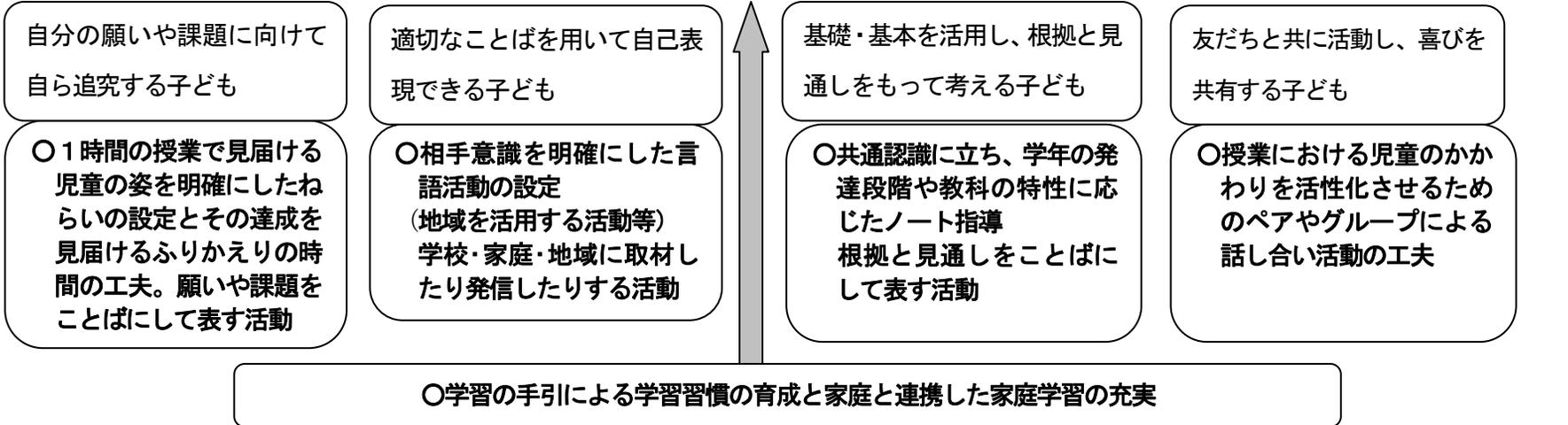
家庭・地域と手を取り合って

- コミュニティ・スクール(学校運営協議会)による学校の課題解決のための協働
- ① 「ふれあい学習部会」の充実…放課後スクール、授業(算数・英語活動・書道・社会・生活・体育)ボランティア
- ② 「～し隊(したい)」の充実 「遠足に一緒に行き隊」「いっしょに活動し隊(運動会・音楽会)」「朝の挨拶し隊」「ホームページづくり隊」「花壇づくりし隊」「放課後子どもに勉強教え隊」等 多数の保護者の参画が必要
- ③ クラブ活動支援ボランティア ④ 秋津小らしさを出せる活動(部活動など) ⑤ 学校評価(定期的な授業参観・助言)
- 家庭との協働 「～し隊」への参画、家庭学習の充実(家庭学習の手引き)・登下校の安全確保・防災訓練(引き渡し訓練等)

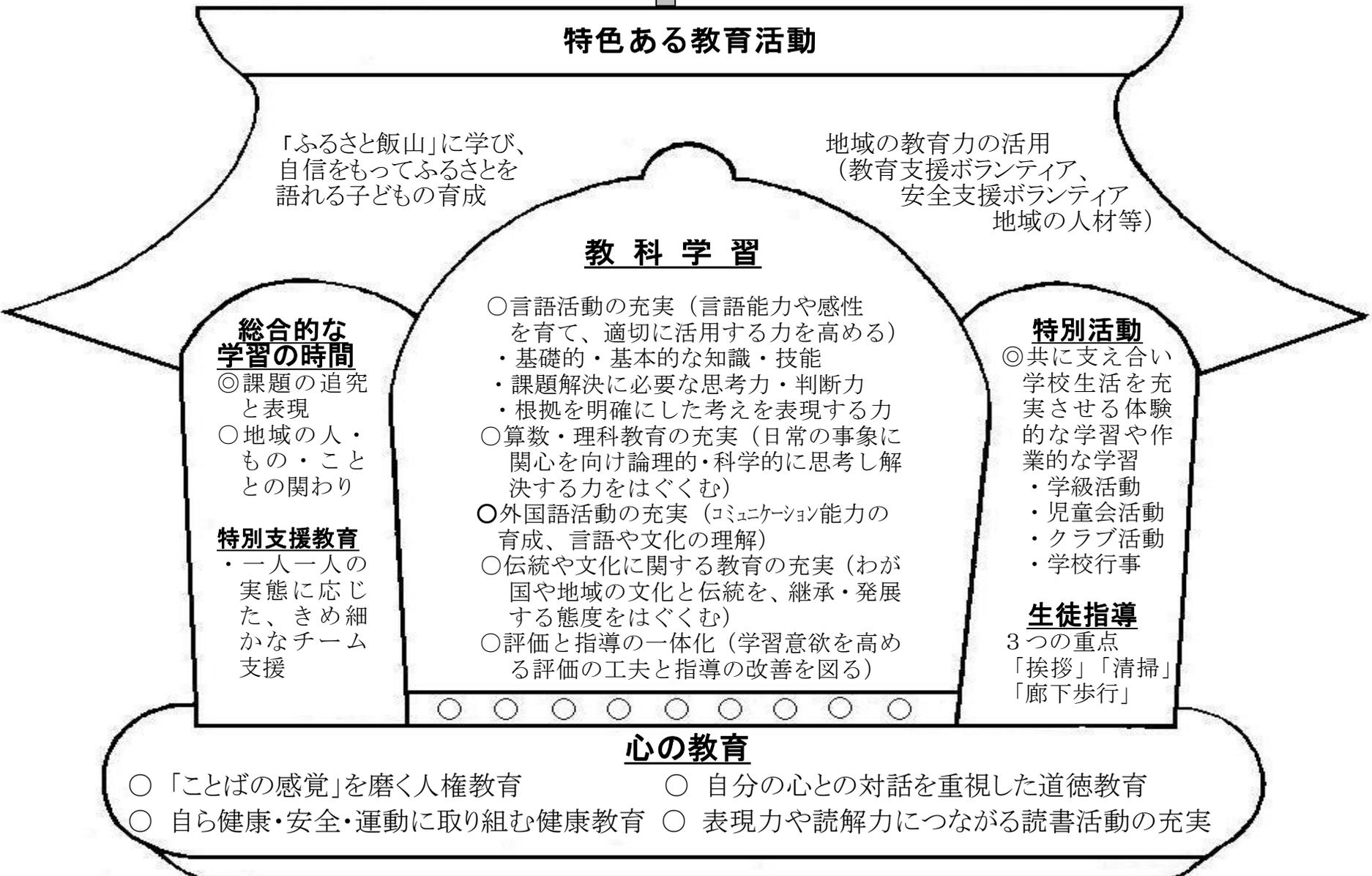
学校教育目標 『未来を拓く人となれ』



《 ことばが豊かな子どもの育成 》



特色ある教育活動





学校教育目標 やる気・思いやり・ひとり立ち

やる気

「できた」「わかった」喜びを実感できる子ども
学習の仕方を身につけて、粘り強く学ぶ子ども

思いやり

相手の立場になって考え、互いに協力し合える子ども
お互いの良さがわかり、仲良く元気いっぱい遊べる子ども

ひとり立ち

自ら考え、自ら判断し、自ら行動できる子ども
(思考力・判断力・表現力の育成)

《 児童の実態 》

- 幼い頃からお互いをよく知っており、仲が良く、面倒見がよい。
- 明るく素直で、仕掛ければ応えてくれる子が多い。
- 指示されたことしかできなかつたり、指示されないといけない姿がある。

《 保護者・地域の願い 》

- ・子どもたちの自主性を高め、自信につながる教育
- ・楽しくわかる授業の実践
- ・先生の話をよく聞き、指示が守れる子どもにするための低学年指導の充実

《 本校の存在意義 》

昭和62年4月、市内小学校統合計画により、柳原小、外様小、富倉小の3校が統合され、泉台小学校として「湧き出る泉のごとく、絶え間なく自己を磨き、社会を潤す人材の育成」を願い開校した。

《 教育方針 》

- *地域と共に子どもを育てる教育 (コミュニティ・スクール指定校)
- *ほめて育てる教育 (自己肯定感)
- *全員が楽しく「わかる・できる」 (ユニバーサルデザイン的な) 授業をめざす教育

《 重点目標 》

「あいさつと 歌声・運動 学び合い」

- ・ **ニコニコ** あいさつ (自分も相手も気持ちよく！)
- ・ **ウキウキ** 歌声、**ルンルン** 運動 (楽しく歌い、元気よく運動し仲良く遊ぼう！)
- ・ **イキイキ** 学び合い (できた、わかったをふやし、進んで発言しよう！)

PLAN

目標の設定

ACTION

改善・更新

《 学 習 》

- ・研究テーマ「どの子ども学ぶ喜びが実感できる振り返りのあり方」
- ・学力向上推進プラン達成目標「CRT全学年全領域得点率全国比100以上」
- ・学習の仕方を身につけさせる取り組み (授業のルール、家庭学習)
- ・学ぶ意欲を高め、個の学力の確かな定着をめざす取り組み

《 生 活 》

- ・相手を意識したあいさつや集団生活のルール、マナー等の生活習慣を身につけさせる取り組み
- ・友だちと協力して、清掃など集団の一員としての役割を果たす取り組み
- ・相手の立場になって考え、人権感覚を育てる取り組み
- ・指示待ちではなく、自主的に行動し表現できる子どもを育てる取り組み

《 特色ある教育活動 》

- ・外部講師やサポート隊による地域の教育力を生かす取り組み
- ・学級の見せ場 (ほめる仕掛け) の設定と「ほめほめ週間」の実施
- ・表現力を高める「俳句・短歌・川柳づくり」
- ・算数の興味関心を高める「泉算額」

DO

活動の展開

CHECK

活動・成果の評価

泉台小職員は、「ほめて育てるチーム泉台」を合言葉とし、「ほめるための土を耕し、種をまき、認め励ましほめることで、子どもたちから信頼される教師」「子どもたちの自己肯定感を高め、開かれた学級、開かれた学校となって保護者、地域の皆さんから信頼される教師」を目指します。



平成25年度 飯山市立常盤小学校グランドデザイン



飯山らしい学校教育の理念

ふるさと飯山の自然や生活、歴史や文化の学習を通して、ふるさとの理解を深め、豊かな感性とたくましい心と身体を育成し、自らの夢に挑戦するとともに、ふるさとの未来をひらく児童生徒の育成を目指す。

学校教育目標

ふるさとに学び、
ものごとに進んで取り組み
ともに向上しようとする子ども

目指す子どもの姿

- 想像力に富み、豊かな心と表現力を持つ子
- 互いに思いやり、人間尊重の精神に満ちた子
- 主体性をもち、自立した生き方を身につける子

長野県教育振興基本計画

- 【自立】知・徳・体が調和し、社会的に自立した人間の育成
- 【共生】多様性を認め、共に生きる社会の実現
- 【共育】社会全体で共に育み共に学ぶ教育の推進

重点目標・具体的な方策

重点目標1 【つたえる】 自分の考えや思いを はっきり伝えよう

よく聞き伝え合って取り組む学習

【目標】全国学力学習状況調査、CRTで全国比(102)の学力を

- ① 「見とどけ工夫」、「子どもの考え方」「方法知(考え方の視点)」「言語活動(自分の言葉や表現で考えを深める)の充実」を視点にした授業改善
- ② 家庭学習に係る課題「家庭学習の習慣形成から自立的な家庭学習への移行のあり方～特に中学年から高学年の家庭学習の充実～」の取組
- ③ クリア問題、チャレンジ問題の定期的な活用により確かな定着を
- ④ 研修・授業改善、家庭学習指導の共有

分かる授業

日常の伝え合い(挨拶)

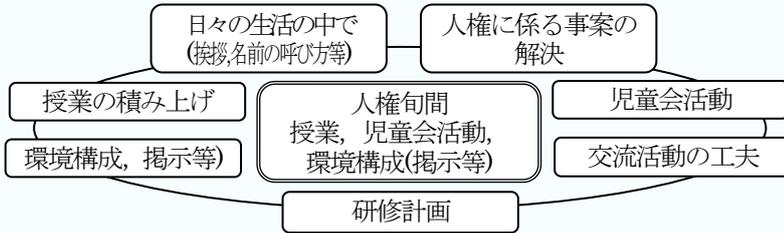
【目標】自分から挨拶できるように

- ① あいさつ週間をスタート
→あいさつ当番(継続的に)
- ② 全校の名前を覚えて挨拶
- ③ 挨拶に関わる道徳学習
- ④ 給食の挨拶等、よい面を伸ばす
- ⑤ 家庭、地域との挨拶、見守りの連携

重点目標2 【なかよく】 だれとでも なかよくしよう

いじめをしない仲のよい生活

【目標】自己肯定感を高め、相手への思いやりの心をはぐくむ(人権旬間を核に)



やわらかい心、前向きな生活

ルールを守った生活

【目標】廊下歩行の改善

- ① お互いが気持ちよく生活できるためにあるルールであることの理解
 - ② ルールについて全校でガイダンス
→クラスで指導→習慣化
- 【目標】休み時間に仲よく遊べる
- 子どもの遊びのブームをつくる

- 通常学級における特別支援教育の充実(ユニバーサルデザインの授業、学校生活)
- 互いのよさに気づき、支え合い、高め合える学級経営
- 豊かな心を育てる読書・家庭でも読書を(全校読書、読み聞かせボランティア)
- 家庭との信頼を深める生徒指導

重点目標3 【きたえる】 心や体を きたえよう

鍛える体

【目標】6月開催の運動会の実現

- ねらいをもって、種目の精選を
- 子どもが見通しをもてるための工夫

【目標】指導計画に基づくXCスキーの充実

- XCスキーのカリキュラムの作成
- ジュニアスキー育成連絡協議会との連携

【目標】楽しい「体力づくりの時間」

最後までやり抜く心

【目標】めあてをもった生活づくり

- ① 1年間のめあてと振り返り
- ② 学期ごとのめあてと振り返り

【目標】中学年から高学年の家庭学習の充実

家庭学習の
習慣形成

自立的な
家庭学習

低学年→中学年→高学年

一生懸命取り組む清掃

【目標】時間いっぱい、「みつけそうじ」

- ① 新しい分担についてオリエンテーション
 - ・掃除の手順、用具の使い方
 - ・各学年の清掃場所の見直し
- ② めあての設定→見直し
- ③ 学期末掃除
 - ・やることを表や清掃カレンダーに

学校、家庭、地域の連携

【目標】家庭・地域と連携した重点活動の推進

- ① 学校、家庭、地域が連携した防災教育の推進
 - ・消防団と連携した防災教育
 - ・家庭への引き渡し訓練の実施
- ② 家庭、地域と連携した挨拶、見守り
- ③ 家庭と連携した家庭学習(がんばるカード、検討会)

【目標】地域の宝(人材、素材)を生かした教育活動の充実

- ① 総合的な学習の時間の見直し(探究的な視点を明確に)
- ② 地域素材を教材化した総合的な学習の取り組み
- ③ 地域研修(まず素材研究から)
- ④ ふるさと検定の活用

平成25年度 飯山市立戸狩小学校グランドデザイン

子どもの姿

- ・素直で明るい。
- ・言われたことは最後までやるとうとする。
- ・表現力や伝え合う力に

学校教育目標

「きびきび」「こつこつ」「わくわく」

《めざす子》

- ◎ 進んで学ぶ子
- ◎ やさしい子
- ◎ じょうぶな子
- ◎ やりぬく子

《重点目標》

- 思いや考えを豊かに表現できる子
- 明るい元気よい挨拶や返事のできる子

地域家庭の願い

- ・自ら進んで学ぶ子
- ・友達と仲良く、協力できる子

学校経営目標

- (1) わかる授業を目指した授業改善をとおして、「確かな学力」の定着を目指す。
- (2) 「人・もの・自然」と語れる子どもの育成をとおして、命を尊び相手を思いやる心を育む。
- (3) 基本的な生活習慣の確立と、体力づくりの場を設定し、心身を鍛えるたくましい子どもを育む。
- (4) 全職員が組織の一人として協力し、家庭・地域と信頼関係で結ばれた学校・学級経営をする。

キーワード：【全職員が、目をかけ。声をかけ。手をかけ。心かける。】

本年度の指導の重点

進んで学ぶ子	やさしい子	じょうぶな子	やりぬく子
<ul style="list-style-type: none"> ・「こつこつ」タイム（全校ドリル）を充実する。 ・基本的な学習習慣を定着する。 ・見合う授業を行い、授業改善に努める。 ・少人数学習等により、きめ細やかな指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「わくわく」タイム（児童集会）を充実する。 ・互いのよさを認め、助け合うようにする。 ・明るく気持ちのよい挨拶をする。 ・名前を呼ばれたら返事をする。 ・動植物を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「きびきび」タイム（全校スキー）を充実する。 ・各種大会に積極的に参加する。 ・手洗い、歯磨き等の習慣を定着する。 ・基本的な生活習慣について家庭へ啓発する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あたり前のことをあたり前にできるようにする。 ・目標に向かって努力する。 ・下駄箱に入れるくつをそろえる。 ・どの子にも活躍出来る場を設ける。

具体的な手立て

職員集団	連学年会	学級経営	学社連携	安心・安全
<ul style="list-style-type: none"> ・互いに切磋琢磨し合う。 ・子どものために労を惜しまない。 ・互いに励まし、助け合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・諸問題の解決や情報交換を行う。 ・各種実態調査の実施や分析を活用する。 ・学校行事の企画運営をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人を大切に ・各種検査結果をもとに、個に応じた指導を行う。 ・温かな信頼関係づくりに心がける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育力を積極的に活用する。 ・各種団体の方々と連携に努める。 ・外部評価を学校運営に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内施設設備を定期的に点検する。 ・PTAと協力して通学路の点検を行う。 ・安全教室や避難訓練を定期的に行う。

H25 岡山小学校グランドデザイン

飯山らしい学校教育の理念

ふるさと飯山の自然や生活、歴史や文化の学習を通して、豊かな感性とたくましい心と身体を育て、創造的に自らの夢に挑戦するとともに、ふるさとの未来を拓く児童生徒の育成を目指す。



学校教育目標

お 思いやりのある子
か 考える子
や やりぬく子
ま 学びあう子

目標とする学校像

- 子どもたちが夢や目標を持ち、友だちと共に生き生きと学び、楽しく生活する学校
- 職員集団として真摯に取り組み、同僚性と持ち味を発揮しながら実践する学校
- 家庭・地域・学校が課題を共有し、一体となって取り組む活力ある学校

児童・地域の特徴

- ◇山間・豪雪地の自然豊かな環境
- ◇児童数減が続く複式3学級の少人数小規模校 (H25 全校児童数 13)
- ◇学校に期待を寄せ、物心両面から支援して下さる地域



願う子どもの姿

- モノ・人・コトとの出会いを通して多くを学び、自らの未来を考え、実現することのできる子ども
- 知恵を育てる 学力向上を図るとともに、よりよい判断・行動ができる力を育む。
 - 心を育てる ふるさとへの愛着心や誇りを持つとともに、自分や周囲の人々を大切に感謝する気持ちを育む。
 - 体を育てる 困難に負けない強い精神力を育むとともに、健やかな身体を育む。

今年度の重点

- 自らの考えをきちんと人に伝え、また人の考えに耳を傾ける。
- 目標をはっきりさせ、達成できるまで粘り強くやり抜く。
- 出会いを大切にし、たくさんの人とつながる。

学力・体力の向上

- A 基礎学力定着への取り組み
 - ・個の課題に応じた「チャレンジ」
 - ・授業や生活に繋がる家庭学習
- B 個で考え、対話で深め合い、表現力を高める授業づくり
 - ・「ねらい」「メリハリ」「みとどけ」を大切にした授業の創造
 - ・学習ノート等の有効な活用
- C 各種調査の結果とその分析を生かした学習指導
 - ・単元テスト、全国学力・学習状況調査、CRT の分析を生かした確かな定着を図る指導
- D 体力向上への取り組み
 - ・スポーツテストの活用
 - ・「チャレンジ」の工夫と個や集団で楽しめる運動の発掘

小規模校だからこそできることの追究

- A 全校で支え合う集団づくり
 - ・温かな言葉がけとあいさつ
 - ・めあてに向かって全校で協力
- B 一人一人が主役になる学習づくり
 - ・自尊感情・自己肯定感の醸成
 - ・異年齢集団の発表学習
 - ・家庭や地域と一体となった運動会・音楽会等の工夫と継承
- C 複式の良さを生かした学習指導の創造
 - ・系統性ある内容の学習展開の工夫
 - ・担任と副担任の効果的な分業と指導(教科担任制の導入)
 - ・家庭学習に関わる指導(パワーアップ元気カードの効果的な利用)

家庭や地域等との連携

- A ふるさとに学ぶ学習づくり
 - ・「いなほ」の時間や「全校いなほ」の充実
 - ・地域学習の開拓
- B 人とのふれあいを深め、自己肯定感を高める取り組み
 - ・城北中学校区内 4 小学校との学習交流
 - ・保育園や高齢者の方との交流
 - ・市青少年芸術祭等への参加
- C 共に育てる家庭との連携
 - ・パワーアップ元気カードの活用と生活学習習慣形成
 - ・双方向の情報交換
 - ・学級だより、保健だより、図書館だより等による効果的な発信や広報

1 基本方針

平成25年度東小学校グランドデザイン

- 飯山市のめざす子ども像・ふるさとに誇りと夢をもつ子ども ・自分の考えで判断行動し、たくましく生きる力をもった子ども ・知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性を備えた子ども
- こんな子どもになりたい！ **子どものわがい** ・あいさつができる子ども ・体をきたえる子ども ・勉強が「分かった」「できる」と実感できる子
- 保護者・地域のわがい ・自分や他の人を大切にする子ども ・社会のルールを守る子ども ・確かな学力を身につけている子ども(身につけてほしい)
- 教職員のわがい ・自分や他の人を大切にする子ども ・物事に感謝する子ども ・確かな学力を身につけ、根拠をもとに筋道を立てて表現できる子ども

↓

学校教育目標
豊かな心を持ち、自律し、たくましく生きる子どもの育成

重点目標 ◎真剣に学び続ける子 ◎汗してきたえる子 ◎自分や他の人を大切にする子

具体目標	実践場面
◎あいさつをしよう	おはよう・こんにちは・さようなら・ありがとう・ごめんなさい の挨拶 職員室への出入りの挨拶 横断歩道での挨拶
◎体をきたえよう	スポーツ・運動・農作業・清掃・手伝い・徒歩などを通して、汗を流し体をきたえる
◎本を読もう	朝読書・学級読書・読み聞かせ・国語の時間など
○友だちに「さん」をつけて呼ぼう	○はきものをそろえる

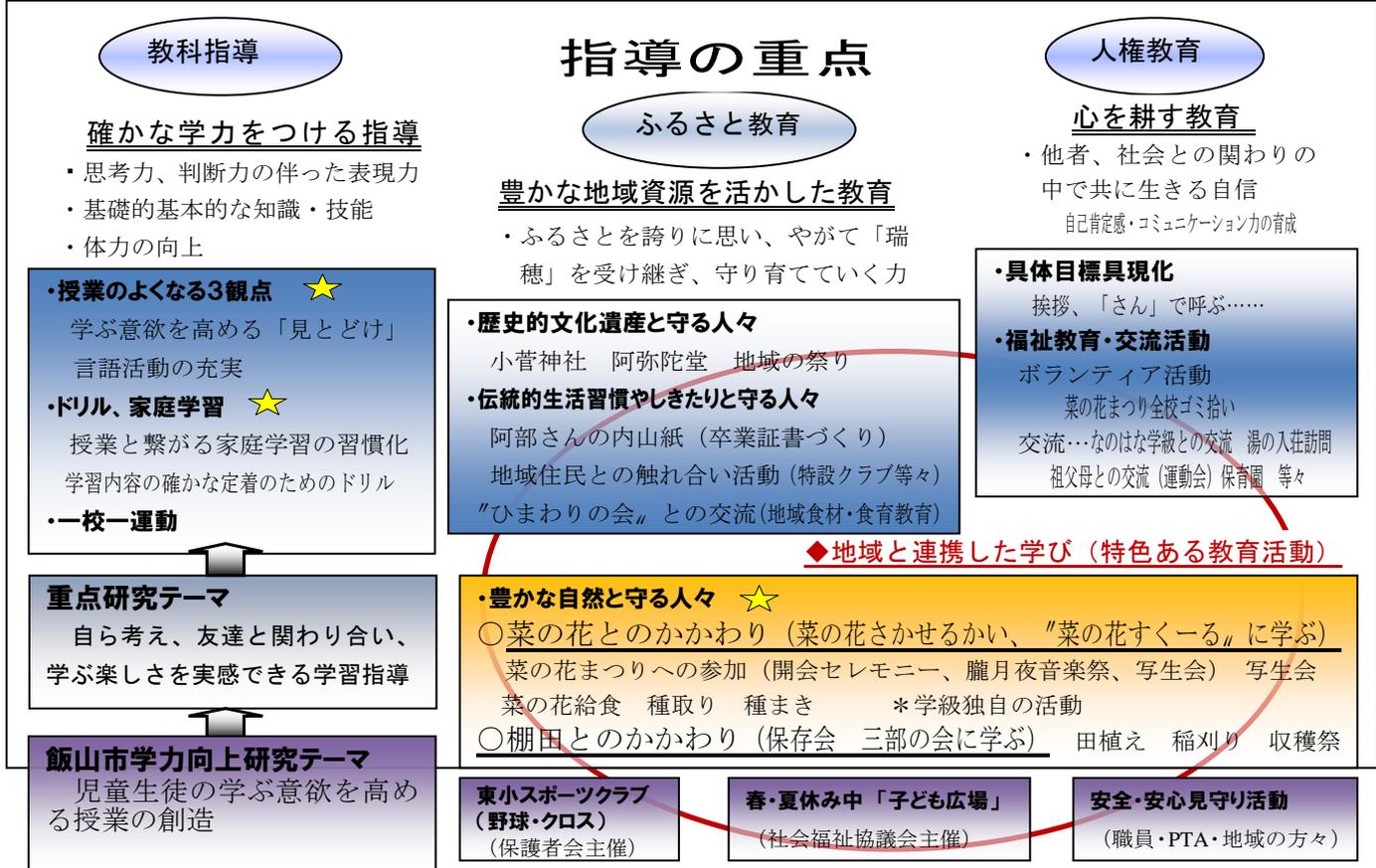
↑

学校運営の重点

○「求信至誠」の教育
「求信」の精神を大事にした「真剣に学び続ける」姿勢づくり(教職員・子どもたち)

○地域に学ぶ教育
・「瑞穂」の地域資源の豊かさを知る教職員
・「瑞穂」の自然/文化/人と体験的に学ぶ児童

○内・外に開かれた学校づくり
～「学校運営協議会」を核として～
内：有機的に機能する職員集団
外：学校からの積極的な情報発信による成果と課題の共有化



平成25年度

飯山市立木島小学校 グランドデザイン

<学校を取り巻く環境>

- 千曲川・樽側の合流地点に広がる田園地帯
- 創立127周年を迎える伝統校
- 地区全戸がPTA準会員となる学校教育に協力的な地域

<願う学校の姿>

<学校教育目標>
自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる児童が育つ学校

<願う児童の姿>
学ぶ (はきはき) なかよし (にこにこ) きたえる (わくわく) 木島っ子

「できた」「わかった」「楽しい」「やってみたい」「がんばる」姿

<願い>

- 児童
- 自分の考えを言う。
 - 自分から大きな声で挨拶をする。
 - 優しい気持ちでなかよく勉強する。
- 保護者
- 挨拶ができる開かれた豊かな心
 - 意欲的に学び、確かな学力の定着
 - やさしい心 じょうぶな体

<重点と研究テーマ>

【学級づくりと授業づくり — 子どもを受け止め、子どもが輝き、子どもが伸びる学級経営の充実と学力向上 — 】

<研究テーマ> 学ぶ意欲を高め、自ら課題を追究していく子どもの育成

達成目標: **表現** → 確かな学力の定着と向上

<重点>

- 基礎的基本的な力の確かな定着と活用する力の育成
- 「自ら学ぶ子ども」をめざす授業づくり
- ねらいと定着を明確にした児童自身の活動
- 言語活動表現活動の充実

<具体的な取り組み>

- 活動→探求→表現→共有**
課題解決的な学習過程
- ドリルタイムの充実と学力諸検査等での検証
- 10分間授業公開で授業改善を図る。

達成目標: **挨拶・歌** → 心の響き合い

<重点>

- 自分から大きな声で挨拶ができる子ども
- ルールを守り、友だちと仲良く遊ぶ子ども

<具体的な取り組み>

- どの子ども居場所があり、存在感のある学級づくり
- 自尊感情を高める。友との活動の場や自分自身の見返しを大事にする。
- 本気になって取り組む学級活動
- 共生への視野を広げる：飯山養護学校との交流学习
- 人権教育の充実

達成目標: **運動・遊び** → 体力の向上

<重点>

- 掃除に真剣に取り組む子ども
- 丈夫な身体づくりにと取り組む子ども
- 目標をもって運動に取り組む子ども

<具体的な取り組み>

- 米作りや野菜作りなどの農業体験活動
 - 緑の少年団の活動や地域とのかかわり
 - 全校縦割り活動（姉妹学級交流・なかよし清掃・全校運動・遠足）
- 〈飯山らしい学校教育：飯山市ふるさと教育〉

◆教科指導

- 読もう 話そう、聴こう、伝え合おう
- 特性や発達に応じた特別支援教育の充実。
 - 一人一人の考えや思いを大切に学習形態と学習活動。
 - 児童自らが見通しをもちわかる体験的な学習活動の充実。

◆一地域と共に一かかわろう

- 地域に学ぶ (生活科) (総合的な学習)
- 交流活動

◆児童の学ぶ姿に学び合い、高め合う教師集団

- 研究、研修の場の充実 見合う授業、教材研究
- 具体的子どもの姿から互いの授業を磨き合う授業研究会
- 一人一人の子どもの良さを大切に親身な指導と課題に応じて対応を工夫し合う授業改善
- 分かるまで丁寧に指導し、着実に力を伸ばす。
- 城南中学校との連携

◆一家庭と共に一

- 一人一人の良さを語り合う学級PTA懇談会
- 学習を深める姿を伝える公開参観日
- 子どもの姿を伝えるお便りの発行
- みんなで目指す早寝・早起き・朝ご飯
- 家庭学習・家庭読書の習慣化

私たちは、一人一人の児童の健やかな成長と地域、保護者の方々から信頼される学校づくりに努めてまいります。そのために、地域の皆様やおうちの方々のご理解ご協力をいただき、子どもにとってよりよい学びの環境を共々につくりあげていただければ幸いです。